

令和4年 3月 3日

古河市議会議長

鈴木 隆 殿

会 派 名 市民ベースの会

代表者氏名 落合 康之

発言者氏名 落合 康之

代表質問発言通告書

令和4年第1回古河市議会定例会における施政方針に対し、下記の事項について、会派を代表して質問したいので通告します。

| 大項目 | 質問事項 | 質問要旨(具体的内容) | 答弁を求める者 |
|-------------|-------------------|---|---------|
| 1. 施政方針について | (1) 施政運営の基本方針について | ①市の将来像「華のある都市(まち)古河」を実現するために、官民連携のまちづくり推進とあるが、ICTコンソーシアムの立ち上げ予定はあるのか。 | 市長 |
| | (2) 3つの重点施策 | ①「活力ある地域づくり」において、市内の隠れた良質の地域資源が多々あるとあるが、具体的には何を指し、その地域資源を活用する方策はあるのか。 | 市長 |

| 大項目 | 質問事項 | 質問要旨（具体的内容） | 答弁を求める者 |
|-----|---------------------------------|---|-----------|
| | | ②「子ども子育て支援の強化」において、経済的社会的に支援が必要な子どもたちに、市として何をするのか。支援の輪を広げている民間団体等への助成金制度の条例制定や要綱策定を今後考えているのか。 | 市長 |
| | (3) 健康福祉「互いに支え合う古河（まち）をつくる」について | ①重層的支援体制整備事業の実施において、対象者一人ひとりに適した支援プラン作成、複雑化・複合化した問題を抱える方への支援は、物心両面に渡る支援が伴うが今後の予算計上はどうか。 | 市長 |
| | | ②市独自の不妊治療費の助成について。保険適用の拡大により国の助成制度がなくなるが、全ての治療が保険対象とならない現実がある。患者本位の見直しの必要性と市独自の不妊治療費助成の継続が望まれるが所見を乞う。 | 市長 副市長 |
| | (4) 行財政「古河（まち）づくりを支える行政経営」について | ①ネーミングライツの考え方として、単なる命名権という考え方だけでなく、修繕や維持管理に必要な額も考慮して金額の決定を行って欲しい。 | 市長 |